

文化振興会が社寺などを調査

周防大島町文化振興会では、町内の社寺などに保存されている棟札（むなふだ／写真中央）の調査を進めています。

棟札とは建築主や大工の名前を記した木製の札で、その建物をいつ、だれが建てたのかを知る手がかりになります。

周防大島の木工たちは、江戸時代後期から明治・大正のころにかけて各地へ出稼ぎし、優れた技術で高く評価されており、このたびの調査は、その全貌を明らかにすることを目的としています。

町内で棟札や建築に関する古文書をお持ちの方は、ぜひ、文化振興会に情報をお寄せください。

■文化振興会事務局／

周防大島町教育委員会内

☎ 7 8 - 2 2 0 5



指定管理者選定委員会 副町長へ報告書を提出

周防大島町ながうらスポーツ滞在型施設等指定管理者選定委員会（河村誠治委員長・山口大学経済学部教授）は11月5日、周防大島町ながうらスポーツ滞在型施設等（周防大島町グリーンステイながうら）の指定管理者の選定に係る報告書を副町長に提出しました。（写真下）

選定委員会の委員は、選定の透明性、公正性を図るため、大学教授、司法書士、中小企業診断士などすべて民間の有識者で構成され、施設の優先交渉権者の選定を行いました。

町では、12月議会において、選定された優先交渉権者の指定議決を受け、施設の指定管理者に指定することとしています。



平成 19 年のできごと（広報から）

○1月

- ・23日 周防大島町文化振興会発足。
- ・30日 宮本常一生誕百年記念事業実行委員会発足。

○3月

- ・16日 沖浦地区と和田地区で浄化センター通水式開催。
- ・23日 竜崎温泉潮風の湯入館者 100 万人達成。
- ・25日 大島斎場完成。

○4月

- ・1日 地方自治法の一部改正により副町長および会計管理者を設置。
- ・9日 周防大島高校開校。

○5月

- ・14日 中国銅陵市から友好訪問団来町。
- ・20日～23日
ハワイの古代カヌーホクレア号来島。町をあげて歓迎に沸く。

○6月

- ・9日 B & G 海洋センタープールリニューアルオープン。

○7月

- ・17日 東和総合支所、星野記念館併設の庁舎へ移転。
- ・25日 星野哲郎記念館オープン記念式典。星野先生をはじめ歌手や作曲家らが出席しオープンを祝う。

○8月

- ・1日 宮本常一生誕百年記念の集い開催。
- ・10日 大島地区で地上デジタル放送開始。23日に地デジ大使のアナウンサーが来町。
- ・30日 日良居地区・沖浦地区に高速通信のADSLが開通。

○9月

- ・14日 世界陸上女子マラソンで活躍の嶋原清子選手来町。
- ・28日 カウアイ島に親善訪問。

○10月

- ・1日 スクールバス白木線運行開始。
- ・6日 宮本常一生誕百年記念事業「鼓童交流講演」を開催。

○11月

- ・11日 山口県総合芸術文化祭「子ども夢プロジェクト」にフラチーム「大島っ子」出演。

○12月

- ・16日 周防大島町環境センター完成。